# ひたちなか市道路復旧基準構造図(令和4年10月改訂)

※CBR3%を基準

(単位 センチメートル)

#### ≪注意事項①≫掘削箇所の構造が記載内容と異なる場合は、次のとおりとする。

- 1) 茨城県土木部道路建設課発行の道路計画・設計マニュアル(令和4年4月改訂)に記載されている舗装構成よりも, 現状の構成(原形)が強固である場合は, 原形復旧とする。
- 2) 既設管の埋設位置関係等により、下記の構成で埋め戻しを行うことができない場合、又は、その他特段の事由がある場合は、道路管理者と協議の上、原形復旧とすることができる。
- 3)掘削箇所のCBR値が明確になっている場合は,茨城県土木部道路建設課発行の道路計画・設計マニュアル(令和4年4月改訂)に記載されている舗装構成による。(※別途協議を要する。)

#### 1. アスファルト舗装【車道幅員9.0m以上, 又は, 都市計画道路】(N₅交通相当) (仮復旧) (本復旧)

(M) (X) (E)		
アスファルト合材	3	
粒 調 砕 石 (M-30)	22	80
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	55	
山砂		-

(*T* X  =/		
密粒度アスコン(20)	5	
粗粒度アスコン	5	
粒 調 砕 石 (M-30)	15	80
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	55	
山砂		· —

# 2. アスファルト舗装【車道幅員6.0mを越え9.0m未満】(N4交通相当)

アスファルト合材	3	
粒 調 砕 石 (M-30)	12	65
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	50	
山砂		

(本復旧)		
密粒度アスコン(20)	5	
粒調砕石 (M-30)	10	65
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	50	
山 砂		

#### 3. アスファルト舗装【車道幅員4.0m以上6.0m以下】(N<sub>3</sub>交通相当) (仮復旧) (本復旧)

アスファルト合材	3	
粒調砕石 (M-30)	22	45
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	20	
山 砂		

<u> (平1友I口)</u>		
密粒度アスコン(20)	5	
粒調砕石 (M-30)	20	45
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	20	
山 砂		

#### 4. アスファルト舗装【車道幅員4.0m未満】(N2交通相当) (仮復旧) (本復旧)

アスファルト合材	3	
粒調砕石 (M-30)	16	34
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	15	
山 砂		

一 (个夜口)		
密粒度アスコン(20)	4	
粒調砕石 (M-30)	15	34
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	15	
山 砂		

#### ≪注意事項②≫

1. ~4. の舗装で工事の掘削場所が、茨城県土木部道路建設課発行の道路計画・設計マニュアル(令和4年4月改訂)中に記載されている「改質アスファルト使用箇所」に該当する場合は、ポリマー改質アスファルトII型(再生改質 II型)を使用すること。

# 5. 砂利道

(平1岁口)		
粒 調 砕 石 (M-30)	10	20
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	10	20
山 砂		

#### 6. コンクリート舗装 (本復旧)

(平1友口/		
コンクリート	10	30
粒 調 砕 石 (M-30)	20	30
山 砂		

#### 7. アスファルト歩道舗装【出入口幅8.0m以上】(車両出入口部分) (仮復旧)

(以1友1口)		
アスファルト合材	3	
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	37	40
山砂		

(本復旧)		
密粒度アスコン	5	
粗粒度アスコン	5	
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	30	40
山 砂		

# 8. アスファルト歩道舗装【出入口幅8.0m未満】(車両出入口部分) (仮復旧) (本復旧)

アスファルト合材	3	30
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	27	30
山 砂		

(十八尺)百/		
密粒度アスコン	5	30
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	25	30
山砂		

## 9. アスファルト歩道舗装(車両出入口部分以外) (仮復旧) (本復旧)

(以及口)		
アスファルト合材 又は常温合材	3	13
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	10	13
山 砂		

(本復旧)		
細粒度アスコン	3	13
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	10	13
山 砂		

# 10. 平板ブロック歩道(車両出入口部分) (仮復旧)

アスファルト合材	3	30	
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	27	30	
山 砂			

(本復旧)		
平板ブロック	8	
砂及びドライモルタル	2	30
コンクリート	10	30
切込砕石	10	
山砂		

## 11. 平板ブロック歩道 (仮復旧)

アスファルト合材	3	18
切 込 砕 石 (C-40又はRC-40)	15	10
山 砂		

(本復旧)		
平板ブロック	6	10
砂及びドライモルタル	2	18
切込砕石	10	
山砂		

### ≪備考≫

※山砂部分に発生土を使用する場合は、比較的良質である2種以上(コーン指数800以上)のものを原則とする。<国土交通省による発生土利用基準を参照>